

過疎地域持続発展計画パブリックコメント一覧

No.	頁	行	内容	対応
1	6	7	ローカル線の王者「只見線」とは、只見線はいつ王者になったのか、疑問です。別の表現がいいと思います。	前計画や他の只見線施策についても同様にPRしていることもあることから原案のとおりとします
2	7	1	経営の合理化と優良品種の導入による安定した経営というところで、消費者ニーズに対応した安心・安全な商品の生産を行うという流れの具体的な説明があった方がいいのではないか。安心安全＝放射能検査という意味か、化学肥料や農薬を減らすという意味なのか、既に南郷トマト農家全てがGAP 取得したと聞いたが、農地管理という意味では既に安心安全に管理しているといえるが、具体例を入れてはどうか。	安心安全には、放射能検査や化学肥料等すべてを含むため個別具体的な例示はしないものとし、原案のとおりとします
3	7	3	地産地消による地域内での循環やいち早く消費者に供給できるネットワーク、→これは南郷トマトのことであれば、地産地消という観点からは外れている、既に流通に載せていて関東方面への出荷で、地産地消とはかけ離れている。南郷トマトのはねだしは、各農家や施設で販売されていることもあるが、それは南郷トマトとうたえない商品の為、南郷トマトの地域内の供給という事ではないと思う。	農業全般を指しており、原案のとおりとします
4	11	8	多様な立場（住民、団体、起業、行政など） →起業ではなく企業ではないのですか？	ご指摘のとおり修正します
5	11	14	つなぐ未来へ 人と、町と、自然とともに →つなぐ未来へ 人と、まちと、自然とともに 町とを漢字よりひらがなのほうがよいのでは	振興計画との整合性のため原案のとおりとします
6	13	15	恵みの森でのトレッキングなど →恵みの森と限定する理由は？限定しなくてもよいのでは	ご意見を踏まえ「恵みの森等」と修正します
7	13	15	サテライトオフィス誘致やテレワーク施設整備など →既に県補助金でコワーキング施設が整備されているところがあるが、現在、十分に稼働していると感じないため、更に整備する必要はないと思います。まず、稼働させるためのPRと誘致がいいのでは。	ご意見を踏まえ「テレワーク施設の活用や整備など」と修正します

No.	頁	行	内容	対応
8	18	1	(2) 高収益・高付加価値農業の展開 →令和3年5月に県では、「みどりの食料システム戦略」を策定して2050年には有機農業の取り組み面積を25%拡大するという目標があるので、只見町でも米以外も有機農業推進を入れて、有機農業を担う人材の確保・教育・誘導を入れてはどうでしょうか。地域のブランド形成のためには必要な事柄と思います。	次の理由により原案のとおりとします 振興計画との整合性の観点から人材育成についてはp17-35行(1)農業の担い手の育成・確保において包含しているものと考えます。その上でp18の(2)高収益・高付加価値農業の展開へ結び付けており、有機農業については今後の施策展開の参考にさせていただきます
9	20	1	⑥既存観光施設・交流促進施設の維持補修、再整備と魅力アップづくり →既存観光施設は、維持補修ではなく、利用の転換ための整備がいいと思います。	振興計画との整合性により原案のとおりとします
10	20	3	⑧観光スポット等(遊歩道・登山道・ビューポイントなど)の維持・管理・修繕 →新設も入れてはどうでしょう	振興計画との整合性により原案のとおりとします
11	20	15	(3) ふるさと交流都市・近隣市町村・諸団体等との積極的な交流 →プラス、企業と自治体が連携して、社員教育の一環としての体験プログラムを作り営業をかけ、交流促進施設の利用にもなるため項目に入れてはどうでしょう。業務型ワーケーションに繋いでいけるのではないのでしょうか。	具体的取り組みは本項目で包含されていると考えることから原案のとおりとします
12	21		只見スキー場の具体的活用方法について スキー場から多目的雪浴び広場への転換	具体的活用方法については今後の施策展開の参考にさせていただきます
13	28	15	④水環境維持のための啓発活動の充実 →もう少し具体的に環境にやさしい洗剤使用への取り組みをいれてはどうでしょうか。	具体的施策については今後の施策展開の参考にさせていただきます
14	31	10	(ア) 高齢者福祉に通じていて、p32(エ)地域福祉に繋がり、移住・町営住宅改修改修・空き家活用につながる案として →共同シェアハウスをつくる	具体的活用方法については今後の施策展開の参考にさせていただきます
15	5	5	これまでの過疎対策について 反省がなまぬるい、除雪体制整備に努めました。努めた結果どうなったかが反省であり対策になります。 ①～⑤までについては、言語明確意味不明です。 追加 ⑥只見町の財産である水と自然を活用した核となる産業を起業することができなかった。	貴重なご意見として承りますが、前計画までの振り返りとなりますので原案のとおりとします

No.	頁	行	内容	対応
16	9	21	(イ) 財政 内向き、下向き、うしろ向き、の内容ですね。	貴重なご意見として承りますが、現状の正しい認識ですので原案のとおりとします
17	13	2	現状と問題点 (ア) 移住・定住の促進 移住・定住環境の害獣に対する現状認識の記載がない。	貴重なご意見として承りますが原案のとおりとします
18	14	2	(2) その対策 地区単位の住環境を管理する組織を作る。 (たとえ) 県・町には維持管理の組織がありますが、なぜ末端の区にはないのか。組織する 時期に来ている。	振興計画との整合性により原案のとおりとします なお、具体的事業提案については施策展開の参考にさせていただきます
19	15		3.産業の振興 (1) 現状と問題点 現状認識が数値化されていない、そのことによって問題点明確になっていない。	貴重なご意見として承りますが原案のとおりとします
20	42	21	11. 地域文化の振興等 (1) 現状と問題点 公民館の図書の貸し出しについて、福島県立図書館より公民館を通して貸し借り ができるので図書館の無い只見町としては大いに利用すべきである。 なを、国立国会図書館ともネットを使うことで利用できるので公民館に設置すべ です。	貴重なご意見として承りますが原案のとおりとします なお、具体的事業提案については施策展開の参考にさせていただきます